

ミニディスクチェンジャー

取扱説明書

お買上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

取り付けはお買上げ店に依頼する

本機の取り付けは車種や年式により異なり、専門知識が必要です。万一、ご自分で取り付けるときは、この取扱説明書に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電または自動車の損傷の原因となります。



MDX-65

Sony Corporation © 1999 Printed in Japan



下記の注意を守らないと**火災・感電**により**死亡や大けが**の原因となります。

本機はDC12Vマイナスアース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車など、24V車で使用すると火災などの原因となります。



パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけない

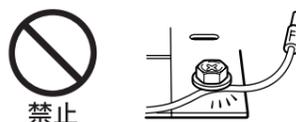
火災の原因となります。車体に穴を開けて取り付けるときは、パイプ類、タンク電気配線などの位置を確認してください。



運転操作や車体の可動部を妨げないように取り付ける

運転の妨げになる場所、車体の可動部の妨げになる場所に取り付けや配線をする、事故や感電、火災の原因となります。

- ネジやシートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まない。
- コード類はまとめる。
- ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどが正しく操作できることを確認する。



取り付け、接続作業をするときは、必ずイグニッションキーをOFFにするか、キーを抜いておく

イグニッションキーをONにしたまま作業をすると、バッテリーあがりや、ショートによりヒューズ飛びや発煙などの危険があります。



雨、水がかかる場所、湿気、ほこりの多い場所には取り付けない

上記のような場所に取り付けると、火災や感電の原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。電源リード線の被覆を切って、他の機器の電源を取ると、リード線の電流容量を超えてしまいます。内部の点検や修理はお買上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



内部に水や異物を落とさない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、お買上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



ステアリングやブレーキ系統、タンクなどにある車の性能を維持するための部品を使わない

車体のボルトやナットを利用するとき、ステアリングやブレーキ系統、タンクなどの部品を使うと、制動不能や火災の原因となります。

警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。

道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこたると、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となることがあります。

- 運転者は走行中に操作をしない。
- 車外の音が聞こえる程度の音量で聞く。

定期的に点検する

1年に1度は、電源コードに傷みがないか、振動により配線がはずれていないか、接続部分が車体と接触していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買上げ店またはソニーサービス窓口にて修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



- 1 安全な場所に車を止める
- 2 電源を切る
- 3 お買上げ店またはソニーサービス窓口にて修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



注意

下記の注意を守らないと**けが**をしたり**自動車に損害**を与えたりすることがあります。

付属の部品で正しく取り付ける

他の部品を使うと、機器の内部を傷つける、しっかり固定できないなどで、火災やけがの原因となることがあります。

安定した場所に取り付ける

振動の多いところや、天井などに取り付けると、製品が動く、落ちるなどにより、事故やけがの原因となることがあります。



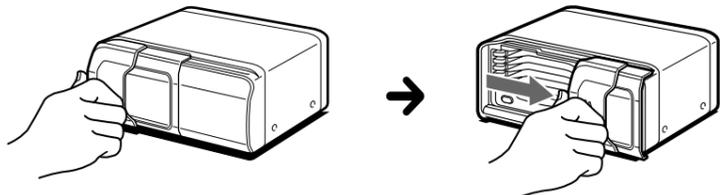
ディスク挿入口に手を入れない

内部で手をはさまれ、けがの原因となることがあります。



MDを入れる

1 「カチッ」と音がするまでドアを開ける。



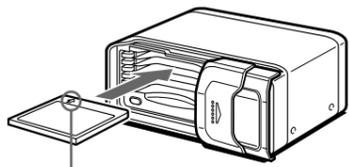
車のイグニッションキーがONのときは内部が点灯します(イグニッションキーがOFFの時には、ドアが開くと約1分間点灯します)。

ドアを開閉するときのご注意

ドアの透明部分を強く押しつけないでください。破損やけがの原因になります。

けがの原因となりますので、チェンジャーの内部に手を入れないでください。

2 「カチッ」と音がするまでMDを入れる。

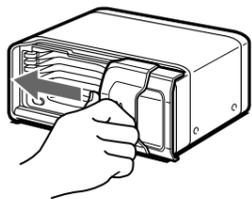


ご注意

MDのシャッターが閉まっていることを確認してから入れてください。

レーベル面を上にして、矢印の向きに入れる

3 「カチッ」と音がするまでドアを閉める。



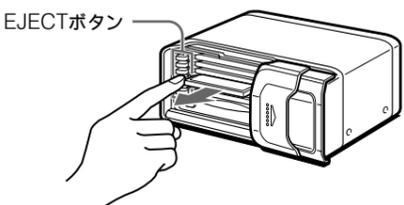
ご注意

MDを入れてドアを閉めたときやマスターユニットをリセットしたときは、本機が自動的に動作して、MDの情報を読み取ります。本機内のすべてのMDの情報を読み終わると停止します。

必ずドアを閉めてください。

ホコリやゴミが入ると、内部の光学系のレンズが汚れて音飛びの原因となります。また、異物が入ると故障の原因となります。

MDを取り出すにはEJECTボタンを押す。

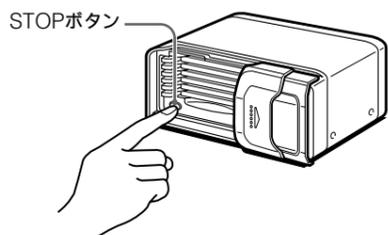


再生をしていないMDはいつでも取り出すことができます。

ご注意

• MDを2枚以上取り出すときは、上のディスクから1枚ずつ取り出してください。
• MDが再生中や読み取り中で取り出し位置にないときはEJECTボタンを押さないでください。

再生位置にあるMDを取り出すにはSTOPボタンを押す。



MDが取り出し位置に戻ります。つづいてEJECTボタンを押してMDを取り出します。

再生中のMDおよび再生位置にあるMDは、この方法で取り出せます。

主な特長

- ソニーバスシステムのマスターユニットに接続し、6枚のMDを連続再生。
- MDの出し入れがより簡単なダイレクトイン方式。
- コンパクトなサイズでグローブボックスやコンソールボックス内など、スペースを有効に利用した設置が可能。
- 連続再生中は、ディスクの交換待ち時間無し。
- 車のイグニッションキーがONのときは内部が点灯し、夜間の操作性が向上。
- 1bit D/Aコンバーターで音質が向上。
- カタカナタイトル表示対応のマスターユニットに接続した場合は、MDに記録されたカタカナのタイトルをマスターユニットで表示可能。

- FMX-88を接続している場合は、本機で再生したMDの漢字タイトルをFMX-88で表示可能。
- MDチェンジャー内すべてのディスクから好きな曲を聞きたい順に登録して再生できるプログラム演奏機能*に対応。

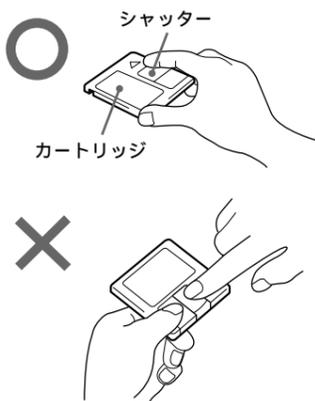
* プログラム演奏機能付きのマスターユニットに接続した場合に機能します。

MDの取り扱い

MD自体はカートリッジに収納されていて、ゴミや指紋を気にせず手軽に取り扱えるようになっています。ただし、カートリッジのよごれやそりなどが、誤動作の原因になることもあります。いつまでも美しい音で楽しめるように次のことにご注意ください。

MD内部に直接触れない

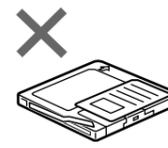
シャッターを手であけないでください。無理にあけるとこわれます。



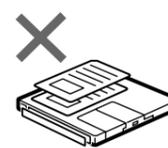
ラベルを貼る時のご注意

ラベルは、カートリッジに正しく貼られていないと、MDがチェンジャーから取り出せなくなることがあります。

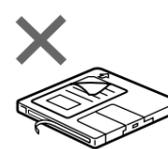
- 指定の場所に貼ってください。



- 重ねて貼らないでください。



- ラベルがめくれたり、浮いているときは新しいラベルに貼り換えてください。



置き場所について

直射日光が当たるところなど温度の高いところ、湿度の高いところには置かないでください。特に夏季、直射日光下で窓を閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなりの高温になりますので、絶対に放置しないでください。

定期的にお手入れを

カートリッジ表面についたホコリやゴミなどを乾いた布でふき取ってください。

結露について

寒いときヒーターをつけた直後など、MDプレーヤー内部の光学系のレンズに露(水滴)が生じることがあります。このような現象を結露といいます。結露したままですと、レーザーによる読み取りができず、MDプレーヤーが動作しないことがあります。

周囲の状況にもよりますが、MDを取り出して放置しておけば約1時間ほどで結露が取り除かれ、正常に動作するようになります。もし、何時間たっても正常に動作しない場合は、アフターサービスをお申しつけください。

MDを聞く

操作はマスターユニットで行います。

詳しくはマスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

本機では、再生中に他のMDを選ぶと、再生中の曲の音量が下がり、MDが換わります。

MDボタンのないマスターユニットについて

(SOURCEボタンがついているマスターユニットをお使いの場合は、マスターユニットの取扱説明書をご覧ください。)

CDチェンジャーと同じ方法で本機を操作することができます。

マスターユニットの表示窓に「CD」と表示されます。

MDボタンのないカスタムファイル機能付きのマスターユニットとCDチェンジャーを一緒にお使いの場合

(SOURCEボタンがついているマスターユニットをお使いの場合は、マスターユニットの取扱説明書をご覧ください。)

本機ではカスタムファイルを使つてのディスクの名前登録はできません。マスターユニットのカスタムファイルの名前登録画面は表示させることができますが、「FULL」と表示されます。

ご注意

- 本機にカスタムファイル機能はありません。
- MDX-100にはMDボタンがありますが、本機の操作はCDボタンで行います。
- MDX-U1には接続できません。
- ごくまれに録音機と本機との互換性により音が飛ぶことがあります。この場合、録音機のメーカー名と機種名をご確認のうえ、MDと共に近隣のソニーサービス窓口へご相談ください。

保証書とアフターサービス

保証書(別に添付)

保証書は、所定事項の記入をお確かめのうえ、お買い上げ店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

修理を依頼される前にこの説明書をもう1度ご覧になってお調べください。直らないときは、お買い上げ店、またはお近くのサービス窓口(別紙)にご相談ください。

保証期間中

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

保証期間を過ぎたら

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間

この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。

Sony online <http://www.world.sony.com/>

「Sony online」は、インターネット上のソニーのレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客さま相談センターへ

●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111



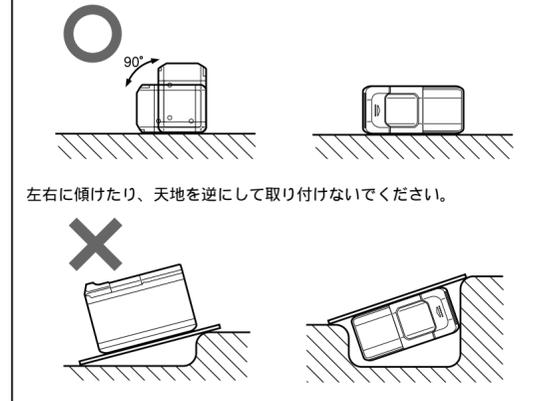
取り付け

取り付けについてのご注意

- 次のような取り付け場所は避けてください。
 - 運転の妨げになるところ
 - 同乗者の安全を損なうところ
 - 温度が55℃以上になるところ
 - 直射日光が当たる場所、ヒーターの熱風を直接受ける場所など、温度が極端に高いところ
 - 雨が吹き込むところなど、水がかかるところや湿気の多いところ
 - ほこりの多いところ
 - しっかりした取り付けができない振動の多いところ
 - 配線コードやパイプが下を通っているところ
 - トランク内またはトランク下にあるスペアタイヤ、その他の備品などを傷つけるおそれのあるところ
- グローブボックスやコンソールボックス内に取り付ける場合、本機のケーブルやコードがふたの開閉の妨げにならないことを確認してください。

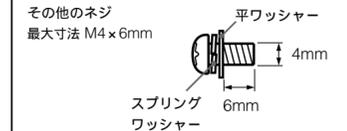
取り付けの角度について

本機の取り付け角度は上向きに0~90°です。左右は水平にしてください。



付属のネジを使う

必ず付属のネジ③で取り付けてください。他のネジで取り付ける場合は、次のサイズのものをお使いください。



これより長いネジを使うと故障の原因となります。

グローブボックスやコンソールボックス内に取り付ける

1 両面テープ⑤の紙をはがして本機底面に貼り付ける。

2 取り付け面の汚れをふき取り、本機を貼り付ける。

取り付け面へ

ご注意

- 両面テープには強力な粘着力がありますので、貼り付けるときは、本機の操作やグローブボックス、コンソールボックスのふたの開閉の妨げにならないことを確認してください。
- グローブボックス内に本機を取り付ける場合、グローブボックスを開めたときの本機の取り付け角度が0~90°以内になることを確認してください。

フロアなどに取り付ける

バスケーブルおよびRCAピンコードを延長する場合は別売りのRC-87が必要です。

1 取り付け台A①をネジ③で本機に取り付ける。

縦に取り付ける場合 横に取り付ける場合

2 取り付け面の汚れをふき取り、本機と取り付け台B②を合わせ、固定位置を決めてから②を貼り付ける。

カーペットの下に

3 本機をいったん取り外す。

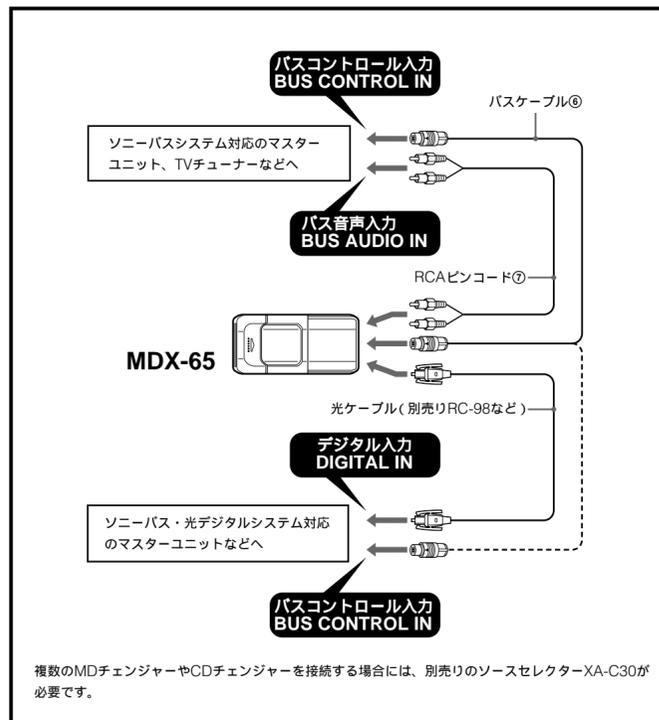
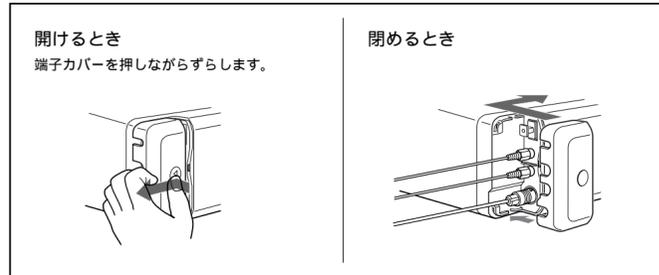
4 カーペットにカッターナイフなどで切りこみを入れる。

5 ナット④で取り付けする。

接続

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
別売り品の仕様についてはカタログまたはお買い上げ店にご相談ください。

端子カバーについて



光ケーブルの接続 (別売りRC-98などをご使用の場合)

1 側面のDIGITAL/ANALOGスイッチをDIGITAL側にします。切り換えをしたあとは、必ずマスターユニットのリセットボタンを押してください。

ご注意

- DIGITAL/ANALOGスイッチは、出荷時にANALOG側に設定されています。
- 切り換えが正しくされていないと、MDチェンジャーが作動しても音声は出ません。

2 この部分 (光カブラー) には手を触れないでください。

保護チューブ

光ケーブル (別売りRC-98など)

3 保護キャップを外してコネクタを確実に差し込んでください。

保護キャップ

ご注意

- 外すときはコネクタの両側を押してください。
- 保護キャップは後日必要となりますので必ず保存してください。

光ケーブルについてのご注意

- 配線するときに光ケーブルを直径10cm以下に曲げないでください。
- 光ケーブルがはさまれて、つぶれないようにしてください。
- 光カブラー部分を傷つけたり、汚したりしないでください。
- ソニーバス・光デジタルシステム対応のマスターユニットなどと接続しないときは、保護キャップを元どりに取り付けておいてください。
- 光ケーブルの中には本機に適合しないものもありますので、必ずソニーカーオーディオ用のものを使用してください。

主な仕様

型式	ミニディスクデジタルオーディオシステム	付属品	取り付け / 接続部品 (一式) 取扱説明書 (1) ソニーご相談窓口のご案内 (1) 保証書 (1)
周波数特性	10Hz ~ 20,000Hz	別売りアクセサリ	ソースセクター XA-C30
ワウ・フラッター	測定限界以下		バス / RCAピン延長コード RC-87 (2m)
SN比	95dB以上		光ケーブル RC-97 (2m), RC-98 (5m)
出力端子	バスコントロール出力端子 (8ピン) アナログオーディオ出力端子 (RCAピン) 光デジタル出力端子		
消費電流	300mA (ディスク再生時最大値) 600mA (メカ動作時最大値)		
使用温度範囲	-10 ~ +55		
本体寸法	176 × 83.5 × 142mm (幅/高さ/奥行き)		
質量	約1.1Kg		

本機はドルビー・ラボラトリーズ・ライセンシングコーポレーションの米国および外国特許に基づく許諾製品です。
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。